



広報

こしがや

1月1日

昭和53年(1978) No.560

編集

越谷市役所企画部広報課

昭和32年8月5日第3種郵便物認可
毎月2回(1日、15日発行)





あけましておめでとうございます

市政の効率的運営に努力

越谷市長 島村慎市郎

市民の皆さん、新年あけましておめでとうございます。

「何となく、今年はいいことある」とし、元旦の朝、晴れて風なし」とは啄木の歌ですが、新年といふのは何度迎えても大変気分の良いものです。新たな年にあたって清新な気持ちで出発しようという気がまをどなたもお持ちのことと思います。今年がウマ年です。越谷市が千里の馬としての道を歩みはじめることができるかどうかは、伯樂の腕にかせられた重責ですが、「人は石垣、人は城」と申しますように市議の方々、職員の方々は勿論、市民の皆さんのご協力が何よりも必要です。先ずもって切にお願い申し上げます。



黒字を出し内高という圧力で、国内は需要の低迷と相まって不況ムードに明け暮れました。当然のことながら、市民の皆さんの中にも経営者として多かれ少なかれこの影響を受けた方もいらっしゃるでしょうし、また消費者としての立場から

もその家計に厳しいものをひしひしと感ぜられたことでしょう。

この沈滞景気は、教育関係一つにしても、わずかながら大学進学率の鈍化として表われており、高い授業料を払って卒業しても満足な就職ができないならばという家計と就職戦線の両面から生じた現象でしょうか、切実なものを知らされます。政府は赤字国債を増発しても景気の浮揚回復を計ると宣言しておりますが、今年もなかなか大変な年である心がけ、堅実な経営、プランのある生活を慎重に考えていく方がよいのではないかと思います。

私も市長就任以来約一か月半が過ぎ市政を内側から見ることにより、実状の厳しさを再認識しております。個々の政策に關しては、たびたび論じてきましたことを着実に実行していくつもりですが、何を手がけるにも、財源を確保することが肝心で、財政硬直化の是正と適切な資金の運用が急務です。一朝一夕に地方自治の財政難を解消することはとても困難ですが、できるだけ皆さんにご迷惑をかけない方法で、少しでも無駄を省き、市政の効率的運営に鋭意努力して、漸次健全な市政に立て直す所存です。

私にとりまして今年がまず試練の年です。時には皆さんにきついことをお願いすることもあるかも知れませんが、皆さん遠慮なく私を叱咤鞭撻して下さい。一生懸命がんばります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

新年のごあいさつ

越谷市議会議長 中村喜久三

明けましておめでとうございます。

新春を迎え市民の皆様のご健勝を心からお慶び申し上げます。私は年頭に当たり、昨年十二月五日招集の定例市議会におきまして、図らずも議長に選任され、その重責を痛感し新たな決意をもって誠心誠意懸命の努力を傾注してまいり所存であります。

申し上げるまでもなく昨年は極めて厳しい、しかも硬直化の著しい危機感にみちた財政の状況下でありましたが、市政に寄せる市民皆さんのご理解あるご協力のおかげで、実質赤字の解消をはかり越年することができました。心から感謝申し上げます。



しかしながら、まだまだ市民のくらしを豊かにする生活関連環境整備事業、市立病院事業の健全化、行政需要の増高に拍車がかかる中で市民福祉の増進、市債の元利償還金の増加等々をみても、市政の危機は続き、加えて社会の複雑

化、住民意志の多様化により、地方行政の中身は年毎に移り変わりつつあるところであります。したがって、過去を振り返り直すものは正し、取るものは取り新しい時代に対応した発想の転換もはかる中で、市民各位とともに、英知を結集して時代の変化に即応する諸問題について真剣に考え実行する時期であると思っております。

1978年 昭和53年

表紙の写真

越谷山人の画賛

の画賛

江戸時代の越谷の狂歌師越谷山人は、今のところその姓氏が明らかではありませんが、越谷宿大沢町の世襲名主・江沢氏である可能性が強いと思われま

山人は、越谷の旧家などに所蔵されている多くの画賛に署名されている年齢から推すと、宝暦五年(一七五五年)の生まれにあたります。これらの市内多くの旧家などに所蔵されている画賛は、およそ文政八年(一八二五)越谷山人が七〇歳頃から天保年間の八〇歳頃にかけての作品で占められて

たとえ、越ヶ谷新町の鈴木家と春日部市武里の町田家に伝わる山人の画賛は、幕府からほう賞をうけた越ヶ谷町の孝子文太郎をたたえたもので文政一〇年七二歳のときの作品です。

また、越ヶ谷新町の浜野家に所蔵されている画賛は、一〇〇歳の長寿を迎え、同じく幕府から寿盃をうけた登戸村根根氏の母堂を祝ったもので、山人が七一歳の時の作品です。

このほか越谷市長島の内山家所蔵、越谷市見田方(現大成町)の宇田家所蔵などの画賛は、いづれも文政末年から天保初年にかけてのもので、山人が七〇歳の作品です。

表紙に掲げた山人画賛の組合わせは、大沢町秦野きみ家に伝えられた、越谷山人八〇歳(天保五年)のときの作品で、一巻に収められている巻物のなかから一枚を紹介したものです。

表紙の絵は、上段が四月八日の花祭りを表わしたもので、当時の人びとの風俗がよく現われています。また下段の二つの絵は、正月の獅子舞と同じく遊芸人の門付(かどづけ)を画いたもので、のどかな情景がしのべれます。

この巻物の始めに、「絵画は素人で見せるようなものではないが、手元に蔵している今までの作品の幾つかを改めて巻物に収めた」との要旨による序文が記されています。

絵画は素人であるが、山人はけんそんしていますが、その優雅な画法は見事なもので、ことに当時の風俗が美しく描写されており、殺伐とした現代社会の中で、わたしたちの心に暖かな息吹を感じさせてくれます。風流をたしなんだ江戸時代をおもいながら、心なごやかに山人の画賛を鑑賞していただき、同時に越谷文化の伝統を思いめぐらしていただければ幸いです。



わがふるさとこしがや 1978年

越谷市はことして20歳を迎えます

昭和33年11月3日、越谷市が誕生してからことして20年を迎えます。

当時人口約4万8千人だった越谷市も今では約5倍の20万6千人を超える人が生活をしています。

多くの先人たちが、そのときどきの時代と共に水郷こしがやを守り育て、築きあげてきた「こしがや」を、私たちはより豊かな明日をめざして躍進させていかなければなりません。

市制20年を迎える昭和53年は、市民ひとりひとりがふるさとこしがやを知り、そして未来への発展のため、こしがやをもう一度新たな気持ちで見つめていくよい機会ではないでしょうか。

今号では、20年のこしがやの動きのごく一部を紹介し、また市史編さんにたずさわっていた高崎先生（大袋小教頭）にこしがやを語っていただきました。

○田園風景苗代づくり—大相模地区(34年)



○国民健康保険発祥の地こしがやに芽ばえた健康管理



新方地区松のみどり会の体重測定(37年) ○ガンの集団検診始まる(36年) ○水面をすべる越谷クルー(39年)

自然と人間との調和

市内大沢4丁目 高崎 カ



かつてのこしがやは、河川の自然堤防等の微高地に村落を形成し、流れる川の水とともに生活が育かれ、冠婚葬祭や田植えなどに見られるようなその手間を借り、貸すという村落共同体の中で、住む人たちの心のきずなが結ばれていたのです。

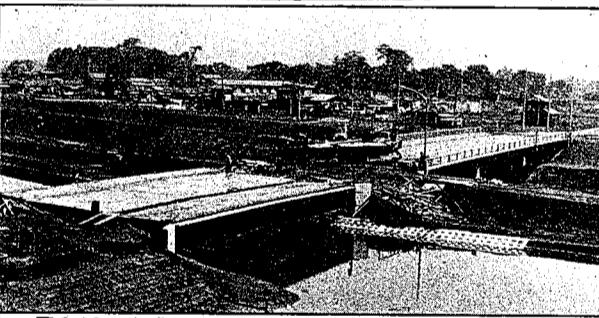
しかし、時代の流れとともに生活様式が変化し、都市化が進むこしがやは、土地の高低や水の有無を無視して発達し、過密化していくにつれ自然の循環作用を破壊してしまつた様です。

自然は一度破壊してしまつたかなかもとにもどらないでしょう。今のこしがやをこれ以上破壊しないためにも、自然と人間との調和を大切に、自分たちがまちづくりをするという郷土愛をいばせたいのです。

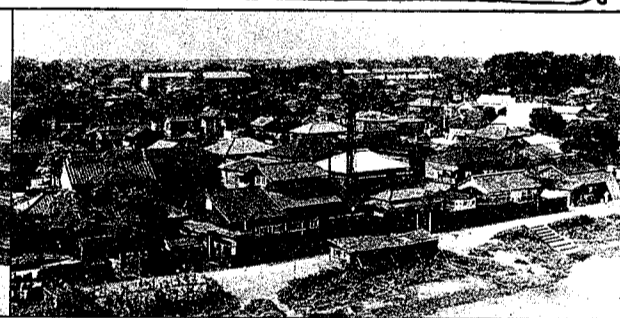
以前の農村地域は、水田から吹きつける強い風をよけるため、屋敷のまわりはけやきなどの自然防風林で囲まれていたが、昔の面影を残すような姿を見ることが少なくなつてきました。

しかし、都会からきた人たちが「こしがやの空気はいいねえ」といっているのを聞くと、まだまだ自然の息吹を感じさせてくれるところが多くあるのはうれいすね。

また、武蔵野線の開通やコミュニティセンターの建設などにより、県東部の商業や経済、文化の中心となつて変ぼうしていくであろうこしがやには、大きな期待がよせられているのではないのでしょうか。



○平和橋の完成。東越谷地区の家並はまばら(42年)



○現大沢地区の家並(36年)



○30年計画で下水道工事に着手(40年)

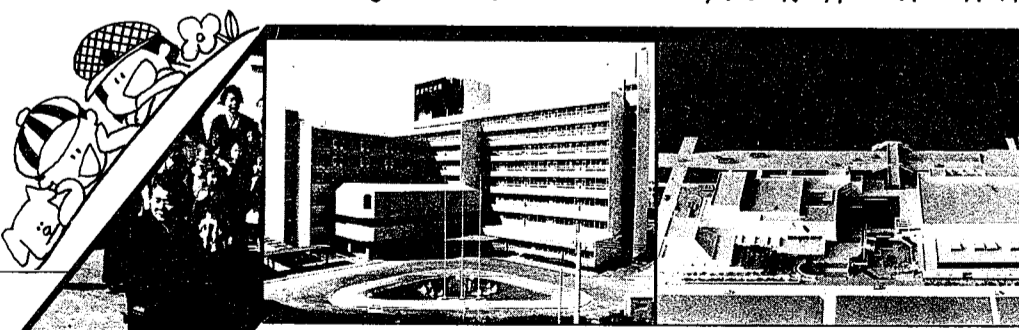
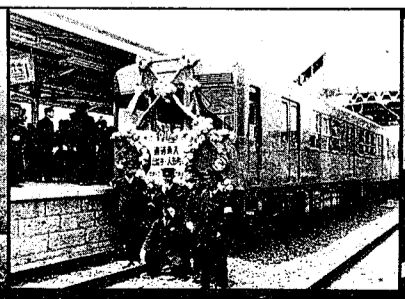
こしがや20年のあゆみ

- 33・11・3 越谷市誕生(人口約4万8500人)
- 34・10 消防署開署
- 35・7 越谷松伏水道企業団発足
- 36・3 はじめてガン集団検診始まる

- 37・5 大相模見田方地内で古墳時代の土師器発見
- 37・11 地下鉄日比谷線の北越谷駅まで相互乗入れ
- 38・4 小学校10校、統合中学校5校
- 39・8 都市計画による下水道事業決定
- 40・11 県島に「しらこぼと」決定
- 42・10 埼玉国体 市立体育館でバド

○市制施行の日 明日をめざしていっせいにハトを放つ(33年)

○地下鉄日比谷線の乗り入れ、この頃から都市化はグングン進む(37年)



○市民の健康といのちを守るための市立病院開院(51年)

○文化の殿堂コミュニティセンターの工事が着々と進む(完成模型)

- 44・3 市役所庁舎完成
- 44・4 小学校13校、中学校5校
- 45・8 新都市計画法による市街化区域と調整区域きまる
- 46・6 人口115万人を突破
- 47・6 越谷市総合振興計画の基本構想きまる
- 48・4 武蔵野線開通

- 49・4 小学校19校、中学校7校
- 49・11 スポーツ・レクリエーション都市宣言
- 51・1 越谷市立病院開院
- 51・5 コミュニティセンター建設に着手
- 51・9 人口20万人を突破
- 52・4 第二号春日部バイパス開通
- 52・4 小学校24校、中学校9校

ニこころ

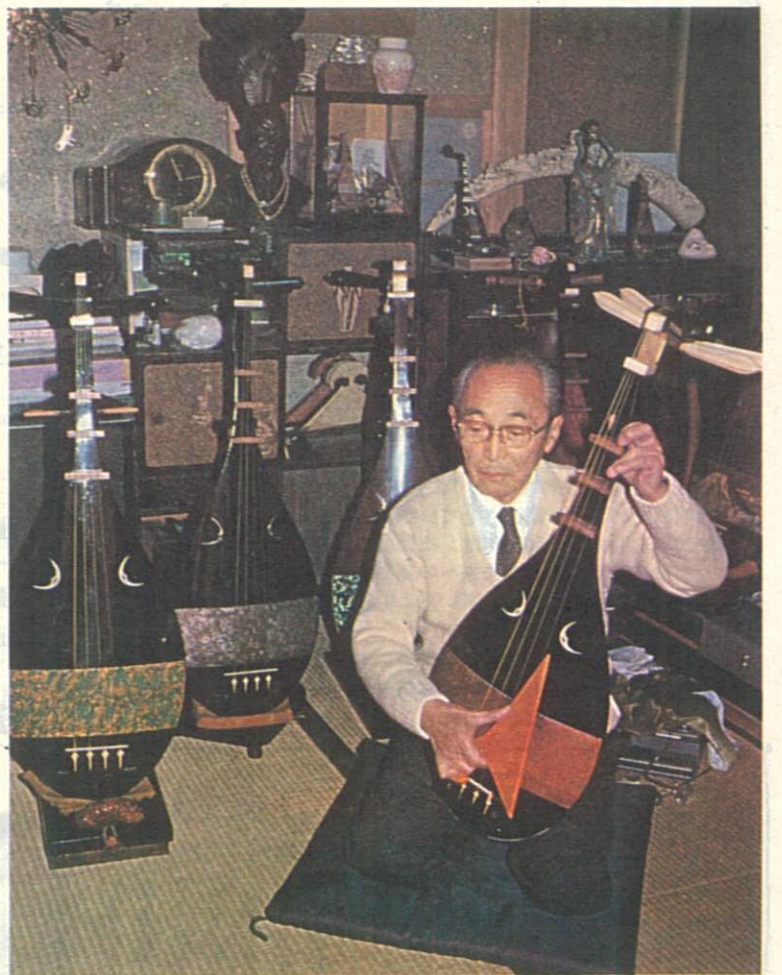
越谷市は、水郷越谷としてその名を知られ、昔から土に生き、流れる川の
 しかしながら首都近郊という立地条件から、ここ10年来の越谷は開発の
 などいろいろな問題が生じ、今や20万市民の平均年齢が約28歳とい
 。そのような中で、伝統、芸術などこの道一筋に「良い物を作
 物を作る」、この一点に向って仕事に励んでいる方がたく
 新年号では、昨年に引き続き、これらの伝統、芸術な
 きる方たちの美とこころを訪ね、市民のみなさん
 介します。



薩摩琵琶

心にしみる音色を求めて

市内大成町一―二三九二 鈴木誠治さん（七十歳）



念入りに作り上げた琵琶を調律する鈴木さん。

琵琶と聞くと、何か遠いに
 しえに平家物語を語り伝えたとい
 う琵琶法師時代に想いが行き
 現代音楽の中ではなじみが薄く
 なった楽器とさえいえる。
 しかし、毎年、市民文化祭に

この琵琶の深く心にしみわたる
 音色と一体となって語りを披露
 してくれるのが鈴木さんであ
 る。琵琶には築前と薩摩の二つ
 の流派があり、鈴木さんは十五
 歳の時から薩摩琵琶を習い始め

て五十五年。プラスチック関係
 の会社を経営するがたわら薩摩
 琵琶の製作者、またひき手とし
 ても有名で、ひたすら琵琶の音
 を守り続け、今日では宮内庁の
 雅楽の琵琶も一人で修理する名

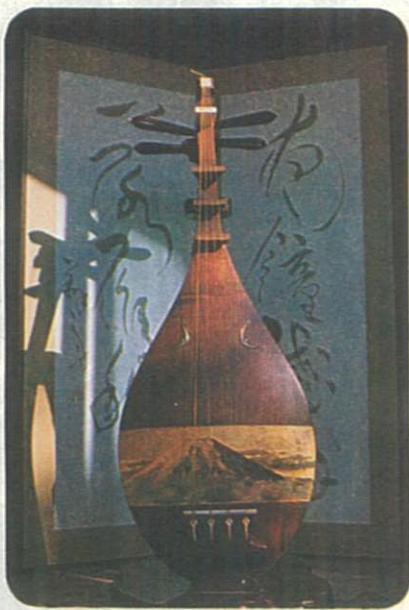
職人。
 「琵琶は十年位習わないと一
 人前にはひけないし、琵琶を作
 るにしても、自分でひける人で
 なければ琵琶は生きてはこ
 い。見よう見まねで作るよう
 になったが、いい作品を見てい
 ものを作るように自分で研究し
 ています。」と鈴木さんは語っ
 てくれた。
 また琵琶のバチ面はほとんど
 が桑の木で、三宅島や御蔵島か
 ら取り寄せますが、これまでに
 作った琵琶は三十余り。鈴木店
 から仕入れた原木の乾燥期間に
 二年間もかかるため大量生産は
 できないという。
 このように鈴木さんの手によ
 り丹精こめられて作られた琵琶
 は「東洋の古典楽器琵琶の普及
 に少しでも役立ち、古典音楽が
 盛んになってくれれば……」と
 いう願いがこめられ、知り合い
 の琵琶愛好家に譲られている。
 今後の琵琶については「演奏
 会が中心になると思います。と
 ういうのは多くの同志の方に発表
 の場を設けようと考えたから
 で、市内の若い人でもほとんど
 習っていただきたし、みなさん
 に琵琶の良さを知っていただ
 くために、発表の場となる所が
 欲しいです。」と情熱をこめて
 語ってくれた。

木彫家

自然に生きる造型家

市内小曾川一

福本晴男さん（三十七歳）



木目をいかした見事な薩摩琵琶

県道越谷・岩槻線から少し入
 った畑の中にぼつんと一軒、彫
 刻家福本晴男さんのアトリエで
 板と木髓がぶらさがっている。

にも近よれませんと奥さんが
 語ってくれ、昔気質の職人とし
 ての誇りをがんこさがるほどし
 っかりと持っている人でもある
 しか、一歩仕事を離れると



モデルは使わず、同じものを2点は作らないという福本さん。

アトリエには、すつくと立つ
 た女人像や布をかぶせた完成間
 近の作品、毎年一回出品してき
 た創型会展の出品作など、ぎっ
 しりと並べられている。
 昭和十五年東京に生れ、生家
 が家具商だったことから福本さ
 んは早くからナイフと木に親し
 んだという。十九歳の時、自然
 にひかれて能面の先生につき八
 年修業を積み、木彫に進んでい
 った。越谷に転入して十七年、
 奥さんと子ども一人の三人家
 族。

木彫は仏像や人形などいずれ
 も人物像で、ほとんどが女人の
 姿である。材料はくすの木のや
 のき、けやきなどで、なかなか
 手に入りくいいため、友人や知
 人にもらったり、自然にころが
 っている木を使う。モデルは使
 わない。そして同じものは決し
 て二点つくりませんという福本さ
 ん。製作中の作品は奥さんにも
 見られたくないが、最初に見せ
 たいのは、やはり奥さんだと語
 ってくれた。

現在、庭に作ったビニールハ
 ウスの中では、大きな粘土の作
 品を製作中で、寒さでヒビ割れ
 がしないようにと温度の調整に
 気を使っているという。
 また、昨年の商工物産展に出
 品し好評だった越谷びなは、福
 本さん、高鹿さん、山崎さんの
 三人で復元したもので、いまは
 市史編さん室に保管されてい
 る。ことしの抱負としては、
 「やりかけの仕事が進まずに半
 年も過ぎてしまったので、何
 とかまとめたかと思っていま
 す。」と語ってくれた。

福本さんお気に入りの作品の一つ「不死果」



い。常に刀工の精神で望むとい
 う。オリジナル模様はいまのと
 ころ十数種類。中でも傑作は
 「ももやま」「星雲」「あかつ
 き」などで、釣用品見本市や
 ら、釣りに関する和歌も書き、
 冊子にまとめている。
 今後は「友人から外国へ美術
 品として展示してはとの声もあ
 り、美術品として見られている

みんなのひろば

こどもコーナー



お正月のがざり

お正月は、歳神（としがみ）
 さまをむかえるお祭りです。一
 年のいろいろなできごとをうら
 なったり、先祖のれいをまつる
 大切な行事です。
 みなさんの家でも、お正月に
 は門松（かどまつ）やしめかざ
 りをかざったり、神さまにかが
 みもちをそなえたりしますね。
 こうしたならわしは、古くから
 つづいているものですが、どの
 ような意味や人々の願いがこめ
 られているのでしょうか。
 竹と松をいっしょにかざる門
 松は、神さまが宿るところと考
 えられ地方によっては、つばき
 やならの木をつかうところもあ
 ります。

また、玄関などにかざるしめ
 かざりは、古い年の悪をはらい
 清め、まよけのためにかざるも
 のです。
 神さまにそなえる丸い大小重
 ねたもちをかがみもちといま
 す。

すが、これは昔のかがみにに
 ているからです。二つ重ねるの
 は、日月をあらわし、幸福が
 さなるようにという願いがこめ
 られています。
 しめかざりやかがみもちなど
 にかざられている、ゆずり葉や
 うらじろ（裏白）、だいたいあ
 るいはエビなどにも、それぞれ
 一つ一つの願いがこめられてい
 ます。

ゆずり葉は、家系をたやさな
 いように、うらじろは、長生き
 するように、だいたい、代々
 家系がさかえるように、エビ
 は、家族のみんなが腰の曲がる
 ほど長生きできるようにと願っ
 たものです。

みなさんも、古くからの行事
 や家のならわしなどについて調
 べてみてください。おじいちゃ
 んやおばあちゃんからお話を
 きくのも楽しいものです。



クイズ



美とこ

市政施行以来、こととして20周年を迎える越谷市は、水郷越谷としてその名も水と共に生活が育まれてきました。しかしながら首都近郊という立地条件が急激に押し寄せ、人口増加などいろいろな問題が生じ、今や20歳青年都市になっています。そのような中で、伝統、芸術など、人びとに喜ばれる物を作る、この一点に向かって仕事されています。この新年号では、昨年に引き続き、これと腕一本に生きる方たちの美とこころを訪ね、市にご紹介します。

型師

一本の刀にかける情熱

市内越ヶ谷本町十一十八

豊田孝治さん(五十八歳)

今日、友禪染のほとんどは近代的な機械で大量に生産されているが、昔ながらの友禪染彫りによる手法を守り続けているのが豊田孝治さんである。

四十数年の歳月を刻み続けた指先は、あざやかに型紙にはいる。先は、あざやかに型紙にはいる。先は、あざやかに型紙にはいる。

「主人が仕事をしている時は、神経がピリピリしていて、そば



「良いものは一枚づつ彫らなければできません」と豊田さん。



「美術ヘラ竿」作り一筋に四十二年の秋山太郎さん。竿師は秋作師。関東ではただ一人のヘラ竿師である。ヘラ竿は普通関西で作られるが、スタイルと仕上げが違い、貝などを散りばめた大柄かつ優雅で、現代的センスの模様が竿にマッチし、まるで工芸品のようなものである。

秋山さんは「父が東京で釣り道具店をやっていたが、売るだけでなく作ってみたい」と思い竿作りを始めたという。五年度

美術ヘラ竿師 刀工の精神で望む竿づくり

市内東町一十一

秋山太郎さん(五十八歳)



ヘラ竿作りにかたくに昔気質を押し通す秋山さん。

「美術ヘラ竿」作り一筋に四十二年の秋山太郎さん。竿師は秋作師。関東ではただ一人のヘラ竿師である。ヘラ竿は普通関西で作られるが、スタイルと仕上げが違い、貝などを散りばめた大柄かつ優雅で、現代的センスの模様が竿にマッチし、まるで工芸品のようなものである。

秋山さんは「父が東京で釣り道具店をやっていたが、売るだけでなく作ってみたい」と思い竿作りを始めたという。五年度

にも近よれません」と奥さんと語って、昔気質の職人としての誇りをがんこすぎるほどしっかりと持っている人でもある。しかし、一步仕事を離れると気さくで近所から好かれる人である。一つの反物の模様を作るのに二十枚位の型紙が必要であり、遅くとも十五歳位から修業を積み重ねれば一人前になれる。この世界では、自分の仕事を継ぐ者が見当たらない淋しさを感じている一人でもある。

「良いものを作るには一枚づつ彫らなければ立派なものではない。加減に染められると価値がなくなる……」という豊田さんは、時々染物工場へ出かけて染め上がりを調べるという。大量生産をめざし、分業や機械化が進む現代社会の中で、丹念に時間をかけた型紙彫り、そこから生まれる染物は豊田さんの情熱とたたえぬかされた技術を育くみ、手法ならでわの美しさをいつまでも続けていた。美しきものである。

市内小曾川 福本晴男さん(三十七歳) ある。門には「ご用の方は必ずたたいてください」と書かれた板と木槌がぶらさがっている。



仕事は日課を決め、病氣はほとんどした事がないという長野さん。

東京・平方線から少し入った住宅地に長野正二郎さんの家がある。周辺の畑や木々は時おりしらこぼとの鳴き声が聞こえてくる。

長野さんは十五歳のころから農家の副業として桐箱作りを始めて四十九年。花びんや皿、茶わんなど、せもの入れの箱を作っている。家族は奥さんと息子さん夫婦、お孫さん三人の七人家族。

桐箱作りは、当時勤め人があまりいなかった事と近くに桐箱を作っている人がいたので、農業のあいまに始めたという。現在、市内でも桐箱を作っている人はいますが、ほとんど機械化されている。しかし、長野さんは大きいものは作っていないがすべて手作り。釘は一本も使わ

桐箱づくり 大きなものも作ってみたい

市内向畑八六六

長野正二郎さん(六十四歳)

「二人前になるには四、五年かかるが、桐箱は一枚板ではないので、はぎ合せがむずかしい」と長野さんはいう。季節を通して注文はあるが、日限のあるものは夜仕事をやらせず、食事、テレビを見る時間もきちんと決めて仕事をすることが日課で、病氣もほとんどした事がない。またご主人のそばで「仕事が少ない時は、はりがあがないみたいですね」と奥さんが語ってくれた。

これからは、出来れば大きなものも作ってみたいと抱負を語り、また二、三年前から始めた週一回の民謡を、近所の人と歌うのが楽しみという。

「常に刀工の精神で望むという。オリジナル模様はいまのところ十数種類。中でも傑作は「ももやま」「星雲」「あかつき」などで、釣用品見本市やハワイヒルトンホテルに工芸品として出品、また竿作りのかたわら、釣りに関する和歌も書き、冊子にまとめている。

今後は「友人から外国へ美術品として展示してはとの声もあき」、美術品として見られているので、どこまでも竿作りを続けたい」と語ってくれた。

市内小曾川 福本晴男さん(三十七歳) ある。門には「ご用の方は必ずたたいてください」と書かれた板と木槌がぶらさがっている。

みんなのひろば

①	②	ハ	③	④
⑤		い	⑥	
		⑦	ロ	
⑧	⑨		イ	
		い	⑩	ふ
⑪			⑫	
			ニ	
			⑬	ペ

「第88回問題」 あいっていると動物のなまえをいれてください。四つの二重ワクの文字をイロハの順にならべると？

【ヨコのカギ】

①北極にしかない、からだの白い動物。

②中国からやってきたかわいい動物。はやく赤ちゃんがうまれるといね。

③口が大きな動物。水の中でくらしています。

④あごが角ばっていて、顔に大きなしわのあるいぬは？

⑤せなかのコブは、脂肪のかたまり、砂ばくにいます。

⑥ほくはネコのなまえ。背なかに黄色と黒のよじまがある。

⑦首のながい動物。遠くまでよく見えるよ。

⑧大きくて毛の長い、イランやトルコからきたネコは？

⑨P.O.O.Oのパンピはかわいいな……。大きくなるとオスにはりっぱな角がはえる。

⑩馬のなまえ。耳が長くからだのわりに力もち。

⑪胸がながくて足の短いぬ。

⑫ほくたちは知能が高く、いろいろな曲芸ができるよ。

⑬海にいる大きな動物で、しおをふきます。

⑭十二支でいちばん最後の動物。プタによく似ているよ。

⑮たぬきとO.O.Oのばかしあい

※応募方法※

一、かならず官製ハガキでお答えください。

二、住所、なまえ、学年、学校名をはっきり書いてください。

三、しめきりは1月15日消印のものまでとします。

四、送り先は、越谷市越ヶ谷4丁目2番1号、郵便番号343 越谷市役所内広報課ごともツイズ係まで。

五、正解者20名のみなさんに賞品をおくりします。正解者多数の場合は抽せんです。

六、応募のできる人は、市内の小学校、中学校に通学しているみなさんです。

七、当選者発表は2月15日号広報こしがやでもコーナーに掲載します。

「クイズ」



「クイズ」

「第88回問題」 あいっていると動物のなまえをいれてください。四つの二重ワクの文字をイロハの順にならべると？

【ヨコのカギ】

①北極にしかない、からだの白い動物。

②中国からやってきたかわいい動物。はやく赤ちゃんがうまれるといね。

③口が大きな動物。水の中でくらしています。

④あごが角ばっていて、顔に大きなしわのあるいぬは？

⑤せなかのコブは、脂肪のかたまり、砂ばくにいます。

⑥ほくはネコのなまえ。背なかに黄色と黒のよじまがある。

⑦首のながい動物。遠くまでよく見えるよ。

⑧大きくて毛の長い、イランやトルコからきたネコは？

⑨P.O.O.Oのパンピはかわいいな……。大きくなるとオスにはりっぱな角がはえる。

⑩馬のなまえ。耳が長くからだのわりに力もち。

⑪胸がながくて足の短いぬ。

⑫ほくたちは知能が高く、いろいろな曲芸ができるよ。

⑬海にいる大きな動物で、しおをふきます。

⑭十二支でいちばん最後の動物。プタによく似ているよ。

⑮たぬきとO.O.Oのばかしあい

※応募方法※

一、かならず官製ハガキでお答えください。

二、住所、なまえ、学年、学校名をはっきり書いてください。

三、しめきりは1月15日消印のものまでとします。

四、送り先は、越谷市越ヶ谷4丁目2番1号、郵便番号343 越谷市役所内広報課ごともツイズ係まで。

五、正解者20名のみなさんに賞品をおくりします。正解者多数の場合は抽せんです。

六、応募のできる人は、市内の小学校、中学校に通学しているみなさんです。

七、当選者発表は2月15日号広報こしがやでもコーナーに掲載します。

図書館



だより

(日光街道・越谷宿の景)

第105回 俳句教室(新年句会)

とき 1月8日(日)午後12時30分
ところ 福祉会館第2会議室
会費 500円(新年会費を含む)
※参加者はなるべく当季雑詠5句ご持参ください

第88回 日本古典文学鑑賞講座

とき 1月14日(土)午後2時
ところ 福祉会館大会議室
主 題 宇治拾遺物語(二)
古典とことば(その2)
講 師 原田伊佐男先生

第138回 経営に関する読書会

とき 1月21日(土)午後6時
ところ 市立図書館資料室
主 題 追うもの追われるもの戦略
—ケース・スタディー—
テキスト 【再成長への挑戦】ポर्टフォリオ戦略
アベグレン編

移動図書館 らびは号の巡回

1月10日(火)	浦生町集会所	1:30~2:30
	大成町集会所	3:00~4:00
11日(水)	宮本町5丁目集会所	1:30~2:30
	北越谷記念会館	3:00~4:00
12日(木)	大間野3丁目集会所	1:30~2:10
	大間野4丁目集会所	2:30~3:10
	大浦生本町集会所	3:30~4:10
13日(金)	大鷲林集会所	1:30~2:30
	鷲越自治会	3:00~4:00

図書館は福祉会館の三階です。電話64-2111内線図書室一五五八・事務室一五四九

保育所(園)の入所受付



○受付期間 1月9日~21日
○受付場所 市立福祉会館内

市では、4月から市内の保育所(園)へ入所する乳幼児の入所受付を次のとおり行います。
受付期間 1月9日(月)~21日(土)まで
受付時間 午前9時~午後4時30分まで(土曜日も4時30分まで受付)
受付場所 市立福祉会館内
問合せ先 市役所保育課
電話64-2111
内線二九七・二九八
※受付期間中に申請できなかった方については随時受付を行います。

入所できる乳幼児は、母親がいない家庭や、母親が日中働いているためにその乳幼児を保育できない家庭でかつ同居の親族(各一通すつ、証明書は指定の用紙があります)。自営業については証明書は不要です。
他の事由によってその乳幼児の保育ができないと認められることが条件です。

必要なもの
①就労している全家族の昭和52年分の所得税額が確認できるもの(確定申告者については51年分の所得税額が確認できるもの)
②給与所得者は源泉徴収票各一通すつ③農業、自営業等については確定申告書
④昭和52年1月1日以後に越谷市に転入された方は、転入前の52年度分市区町村民税額及び固定資産税額が確認できるものを必ず添付してください。(課税証明書または納税通知書兼徴収書)
⑤母親及び祖父、祖母等が居宅外労働または内職に従事している場合は、その雇主の証明書(各一通すつ、証明書は指定の用紙があります)。自営業については証明書は不要です。
⑥両親及び祖父、祖母等が病気の場合は医師の診断書
⑦出産を理由で申し込む場合は

保育所(園)名	入所予定児童数	
	3歳以上児	3歳未満児
浦生町集会所	20人	10人
大成町集会所	25	10
宮本町5丁目集会所	35	—
北越谷記念会館	—	40
大間野3丁目集会所	40	—
大間野4丁目集会所	20	—
大浦生本町集会所	50	—
大鷲林集会所	50	—
鷲越自治会	30	—
浦生町集会所	40	—
大成町集会所	40	—
宮本町5丁目集会所	15	10
北越谷記念会館	10	10
大間野3丁目集会所	25	10
大間野4丁目集会所	10	10
大浦生本町集会所	15	15
大鷲林集会所	35	(2歳以上児)
鷲越自治会	45	(1歳以上児)
浦生町集会所	15	15

妊産証明書
生活保護を受けている場合は証明書を添付してください。
住宅ローン、家賃等を支払っている方はその金額を証明する書類を持参してください。(契約書等)
申請乳幼児の母子手帳。
申し込みは保護者の方が当該乳幼児(1歳未満児を除く)を同伴してください。
3歳未満児については入所が決定した時点でツベルクリン反応を含む健康診断書(指定の用紙があります)を提出していただきます。
なお、添付書類不備の場合は受け付けられませんので、ご了承ください。
市では、昭和51年度から市立保育所で言語や情緒などに軽い障害を持ち、保育に欠けるお子さんの保育を実施しています。これは集団保育を通して心身の発達向上を目指すものです。昭和52年度は次の保育所で受け入れを予定しています。
1. 浦生南保育所
2. 大鷲保育所
3. 鷲越保育所
4. 浦生町集会所
5. 大成町集会所
なお、入所の決定は、医師、児童相談所職員、保母等で構成する入所指導委員会にて行います。

軽い障害を持つ
お子さんの保育

おしらせのページ

空地の枯草処理は
お済みですか
この冬の吹く寒い冬将軍の渡来と共に、火災シーズンになってきました。空気が異常に乾燥しているため、ちょっとした火の元の不注意から枯草火災が発生します。そこで、市公署課と消防署では、土地所有者や管理者の方に枯草の処分についてご協力をお願いし、枯草の一掃に努めています。
空地で枯草を放置されている方は、火災予防のうえ大変危険ですので至急枯草の処理をしてくださるようお願いいたします。

越谷市職員を募集します
市では、昭和53年4月1日付採用の職員を次のとおり募集します。
職種 現業職員
(給食調理員、福祉業務員、用務員、土木・衛生作業員、守衛等の業務に従事する)
人員 約14名
資格 昭和52年4月2日以降に生れた身体健康な方(学歴は問いません)
試験日 1月14日(土)
①一次試験...1月14日(土)午後6時30分~8時30分まで
②二次試験...2月6日(月)から8日(水)までの指定日
募集要綱の請求は市役所2階職員課の窓口へ。
問合せ 市役所職員課
電話64-2111
内線三三三・三六三

空地の枯草処理は
お済みですか
○家庭や職場で守りましょう
①枯草が生えている近くでは焼却はしないこと。
②煙草(タバコ)の投げ捨てはやめましょう。特に車窓からの投げ捨ては大変危険ですから絶対にやめましょう。
③子どもの火遊びには十分注意しましょう。マッチやライターは、子どもの手の届かないところに置きましょう。
※詳しくは市消防本部予防課へお問合せください。
(電話74-0101)

勤労者文化展の
作品を募集
市では、勤労者のみなさんの文化の向上と余暇活動の充実をはかるために、第2回越谷市勤労者文化展を開催します。なお、文化展の作品を次のとおり募集しますので、多数ご応募ください。
▷種目および規格
・絵画の部 日本画、洋画(油彩、水彩)、版画で50号以内の額装
・書の部 掛軸(60cm×2.1m以内)、裱張(60cm×1.8m以内)、仮巻でも可
・写真の部 白黒、カラーとも四ツ切以上全紙まで、組写真可(台紙またはパネル張り)
・華道の部 パネル1枚につき2点(先着50名まで)
▷応募資格 市内に在住の勤労者(主婦も可)、ただし各種目の職業専門家を除く。
▷応募要領 1月31日(火)までに出品申込書に記入のうえ商工課へ。(電話申込み可)

万が一に備えて愛の献血を...

○大相模公民館
1月18日(水)
午前10時~12時
午後1時~3時
問合せは午前中に衛生課へ
電話64-2111内線254-256

手話講習会を開催!!

とき 1月23日~3月16日までの毎週月・木曜日(2月13日は休み)
午後6時30分~8時30分まで
ところ 市役所5階第1会議室
締切日 1月21日(土)正午まで
申込先 福祉事務所福祉係
電話64-2111内線303

越谷市職員を募集します

試験日 1月14日(土)
①一次試験...1月14日(土)午後6時30分~8時30分まで
②二次試験...2月6日(月)から8日(水)までの指定日
募集要綱の請求は市役所2階職員課の窓口へ。
問合せ 市役所職員課
電話64-2111
内線三三三・三六三

勤労者文化展の作品を募集

市では、勤労者のみなさんの文化の向上と余暇活動の充実をはかるために、第2回越谷市勤労者文化展を開催します。なお、文化展の作品を次のとおり募集しますので、多数ご応募ください。
▷種目および規格
・絵画の部 日本画、洋画(油彩、水彩)、版画で50号以内の額装
・書の部 掛軸(60cm×2.1m以内)、裱張(60cm×1.8m以内)、仮巻でも可
・写真の部 白黒、カラーとも四ツ切以上全紙まで、組写真可(台紙またはパネル張り)
・華道の部 パネル1枚につき2点(先着50名まで)
▷応募資格 市内に在住の勤労者(主婦も可)、ただし各種目の職業専門家を除く。
▷応募要領 1月31日(火)までに出品申込書に記入のうえ商工課へ。(電話申込み可)

※展示会は、2月18日(土)・19日(日)の両日、越谷公民館にて行います。
申込先 市役所商工課労働係
電話64-2111
(内線468)

市史編さんだより [223]

江戸時代の食生活

新年には餅をつき、ご馳走を作って祝うのが古来からのしきたりである。しかし現在は新年に限らず、その食生活が一年を通じて美食になれているため、新年のご馳走を喜ぶ人が少なくなったのは事実であろう。もともと江戸時代においても、貨幣経済が一般化した後期になると、小作人層や高持層という貧富の格差が大きかったにしろ、

農民の食生活は向上し、副食も多様な食品を取入れるようになった。たとえば砂原村(現市内荻島地区)松沢家の享和三年(一八〇三)の金銭支出簿をみると豆腐、油揚げ、まぐろ、干物、わかめ、さんま、干うどん、醤油、白味噌、水飴、せんべい、鯉節、どじょうなどを日常的に購入しており、農家でありながら、大根や人参のほか野菜を金銭で購入することも珍らしくなかった。

粥を炊き、翌十六日には朝の内井戸替作業を終らして赤飯を食した。翌十七日は神飯の炊きはじめとあるので神も食事に用いていたのであろう。次いで二月一日にも赤飯を炊いたが、同十五日には草餅、三月節句にも草餅をついた。同十五日は「梅若(梅若忌)」の日でまた餅をついたが、彼岸の中日には牡丹餅、彼岸の入りと終りには団子を作った。こうして一年を通じてみると、節句など縁日ごとに餅をつき赤飯を炊いたが、餅や赤飯は当時もつとむぜいたくな食品であったに違いない。

このほか農家の楽しみ(一つに産社(おびしや)といつて、氏神社を中心とした一部落ごぞつての祭事があった。古くは初午の行事であったが、現在一月あるいは二月、それぞれ定められた日に今でも行われているところがある。はじめこの行事も、自給作物による簡素なご馳走で、たとえば越谷村(現市内出羽地区・新川町)丸之内貞享五年(一六八八)の「産社入目覚」によると、当日の献立は牛蒡、大根、とうふ、ごぼ、鯉節それら着という簡単なものであった。

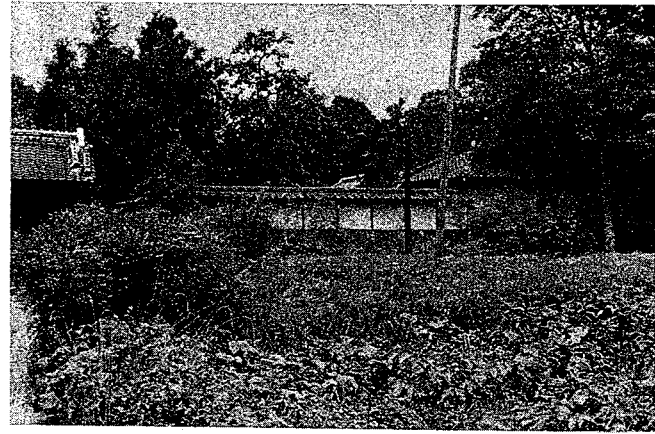
また同十五日には小正月で赤

それが当時の農民は正月などどのように祝ったのであろうか、袋山村(現市内大袋地区)細沼家天保十三年(一八四二)の記録によると、例年のように冬至の日には赤飯を炊いたが、同月二十五日には正月用の餅をつき、同二十七日には越谷の市(いち)でかや三合、田作り一升数の子一升、たら一本、そのほか橙々、ゆづり葉などを購入した。そして正月三日間は、里芋、若菜、蛤、人参を入れた雑煮を食し、一月七日の七草には里芋、なす菜、若菜、せり、人参の五品で七草粥を炊いて食した。

また小正月は朝の内井戸替作業を終らして赤飯を食した。翌十七日は神飯の炊きはじめとあるので神も食事に用いていたのであろう。次いで二月一日にも赤飯を炊いたが、同十五日には草餅、三月節句にも草餅をついた。同十五日は「梅若(梅若忌)」の日でまた餅をついたが、彼岸の中日には牡丹餅、彼岸の入りと終りには団子を作った。こうして一年を通じてみると、節句など縁日ごとに餅をつき赤飯を炊いたが、餅や赤飯は当時もつとむぜいたくな食品であったに違いない。

これが万延二年(一八六一)の同社の「入目覚」をみると、すり玉、八つ頭、油揚げ、豆腐、九条母、くわい、長芋、せり、梨子など多様な献立になっている。また小林村(現市内増林地区・東越谷)文政五年(一八二二)の「祭礼式法」によると、当村の産社には神前に捧げられた大鯉をはじめ、本膳はのりかけ飯に大根と豆腐の汁、坪には牛蒡のごまあえ、取会には大根と人参の煮しめ、平盛にはくわい、椎茸、せり、ふ揚げ豆腐、猪口には金平牛蒡にえび、大根、人参の生酢、取看には人参、牛蒡の酢漬、むきみぬた、えびいりなど、同じく多様な献立を用意していた。

これらは当時としては大変な



写真は袋山の細沼家長屋門

成人式の案内

新たな人生の門出に...

おとなになったことを祝い、これからの人生を考える機会として成人式を行います。式典は、市内6か所で行いますので、該当者の方はお間違いないよう、お誘い合せて多数ご参加ください。

とき 1月15日(成人の日)午前10時~12時まで
※受付は午前9時30分から開始します。

ところ 別表(市内6か所)
対象者 昭和32年4月2日から33年4月1日生れの方
※該当者の方には、案内状(年賀状にて送付、裏面に日時及び会場が明記してあります)を送付しましたが、送付もれや未到着の場合も考えられますので、案内状が届かなくても直接会場においでください。

問合せ先・教育委員会社会教育課 電話64-2111内線407
・別表の各公民館

会場案内一覧表 ※受付時間 午前9時30分

会場	該当する住所
新方公民館 (76) 6491	大里, 上間久里(鯛の島除く), 下間久里(鯛の島除く), 大泊, 平方, 弥十郎, 大吉, 向畑, 北川崎, 大杉, 船渡, 弥栄町1~4丁目, 大松
大相模公民館 0489(82)7370	花田(越ヶ谷花田除く), 増林, 東小林, 増森, 中島, 東越谷1~4丁目, 西方, 相模町1~7丁目, 大成町1~8丁目, 東町1~7丁目
出羽公民館 (62) 2854	野島, 小曾川, 砂原, 南荻島(南荻島4008~4442除く), 西新井, 北後谷, 長島, 七左門, 大間野, 宮本町1~5丁目, 神明町1~3丁目, 谷中町1~4丁目, 七左町4~8丁目, 大間野3~5丁目, 新川町1・2丁目
蒲生公民館 (64) 0960	瓦曾根, 瓦曾根1~3丁目, 南越谷1~3丁目, 登戸町, 蒲生東町, 蒲生寿町, 蒲生旭町, 蒲生本町, 蒲生西町1・2丁目, 蒲生1~4丁目, 蒲生愛宕町, 蒲生南町, 七左町1~3丁目, 大間野1・2丁目, 登戸, 蒲生, 東柳田町, 元柳田町, 赤山町3~5丁目, 伊原1・2丁目, 川柳1~6丁目, 伊原, 麦塚, 上谷
市役所5階 (大会議室) (64) 2111	越ヶ谷, 越ヶ谷1~5丁目, 御殿町, 柳町, 越ヶ谷本町, 中町, 弥生町, 赤山町1・2・6丁目, 越ヶ谷花田, 大沢, 大沢1~4丁目, 北越谷1~5丁目
大袋公民館 (75) 3952	恩間, 大竹, 大道, 三野宮, 恩間新田, 袋山, 大林, 大房, 南荻島4008~4442, 鯛の島(上間久里1113~1127, 1474~1484・下間久里1089~1222, 1434~1547)

おしらせのページ

学校給食用物資納入業者の指名参加手続き
学校給食用物資の納入を希望する業者の方は、指名参加申請書(教育委員会学務課給食係にあり)に所定の書類を添えて指定参加の手続きをしてください。
提出期間 1月5日(木)~31

人権(法律)相談所開設
借地、借家、家庭内の問題、人権侵害等でお悩みの方は、遠慮なくご相談ください。相談内容についての秘密は、固く守ります。相談は無料ですので気軽にご利用ください。
とき 1月19日(木)
午前10時~午後3時
ところ 市役所5階第2会議室
相談員 法務省人権擁護委員
問合せ 市役所庶務課
電話64-2111
内線三二七

若妻学級を開催します
対象者 妊娠可能な婦人と妊婦
定員 50名(先着順)
申込期間 1月5日(木)~14日(土) 正午まで
申込先 衛生課予防衛生係
電話64-2111
内線二五四~二五六
※電話は午後から係員が不在のため午前中にお願います。
▲日程▼
1月19日(木) 妊娠の生理
20日(金) 妊娠中の保健
23日(月) 分娩の準備
24日(火) 分娩の異常
25日(水) 新生児の保育
会場 市役所5階第1会議室
時間 午後1時30分~3時30分まで
持参品 筆記用具、母子健康手帳

労働安全衛生法 技能講習会
越谷市商工会では、「労働安全衛生法」に基づく技能講習会を次のとおり実施します。
期日 2月上旬を予定
会場 吉川町商工会館を予定
※期日及び会場等については、後日受講者に通知します。
種目 ①型わく支保工の組立て等作業主任者
②足場の組立て等作業主任者
対象者 型わく支保工の組立て(解体・変更)作業経験3年以上の者。
申込方法 官製ハガキに受講科目、住所、氏名を記入のうえ送付ください。
○越谷市中町7-14
越谷市商工会宛
締切り 1月7日(土)の消印のあるものまで有効
問合せ 越谷市商工会
電話66-6111

スケート教室を開催します
とき 1月23日(月)・24日(火)・26日(木)の3日間午前10時~12時
ところ ヤコウスケートプール(草加市・谷塚)
対象者 市内の在住者(18歳未満を除く)
定員 60名(先着順)
※なお参加者は、東武伊勢崎線の谷塚駅前(東口)に午前9時40分までに集合のこと。
申込先 問合せ先
教育委員会社会体育課
電話64-2111内線四二五

新鮮な野菜はいかがですか...
市内産直! 野菜の「朝市」
○1月7日, 1月21日 市福祉会館東側道路上(毎月第1, 3土曜日, 雨天の場合は翌日の日曜日)
○1月14日 登戸町児童公園(毎月第2土曜日, 雨天の場合は中止) 時間は午前6時から8時頃まで 詳しくは農務課農務係へ(電話64-2111内線544)

短歌月例会
とき 1月22日(日)午後1時から
ところ 市役所5階第1会議室
会費 300円
※詠草は自作未発表作品1首をハガキに記入の上、15日(日)までに下記までお送りください。
連絡先 越谷市平方1892 出山光儀宅 電話76-6024

越谷初の新春盆栽展!!
とき 1月5日(木)~7日(土)まで
午前8時30分~午後5時まで(7日の土曜日は正午まで)
ところ 市役所1階ロビー
主催 越谷樹好会
後援 日本さつき協会越谷支部



新鮮な野菜はいかがですか...
市内産直! 野菜の「朝市」
○1月7日, 1月21日 市福祉会館東側道路上(毎月第1, 3土曜日, 雨天の場合は翌日の日曜日)
○1月14日 登戸町児童公園(毎月第2土曜日, 雨天の場合は中止) 時間は午前6時から8時頃まで 詳しくは農務課農務係へ(電話64-2111内線544)

短歌月例会
とき 1月22日(日)午後1時から
ところ 市役所5階第1会議室
会費 300円
※詠草は自作未発表作品1首をハガキに記入の上、15日(日)までに下記までお送りください。
連絡先 越谷市平方1892 出山光儀宅 電話76-6024

越谷初の新春盆栽展!!
とき 1月5日(木)~7日(土)まで
午前8時30分~午後5時まで(7日の土曜日は正午まで)
ところ 市役所1階ロビー
主催 越谷樹好会
後援 日本さつき協会越谷支部



1978
昭和53年

市政カレンダー



日曜日は赤、祝祭日は○

1	①	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	⑤	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
2	1	2	3	4	5	6	7	8	9	⑩	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28					

1月 睦月(むつき)の行事

- 1日 元日 元旦マラソン大会
- 4日 ご用始め
- 9日 小中学校始業式
- 9日~21日 保育所(園)の入所受付(保育課)
- 15日 成人の日 成人式
- 20日~23日 スキー教室
- 26日 文化財防火デー

▼元旦マラソン大会(市役所前スタート)



7	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	③	24	25	26	27	28	29	30	31
8	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	⑬	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31

▼新方地区の虫追い



7月 文月(ふみづき)の行事

- 上旬 プール開き
- 15日 下間久里のしし舞い
- 24日 新方地区の虫追い



8月 葉月(はづき)の行事

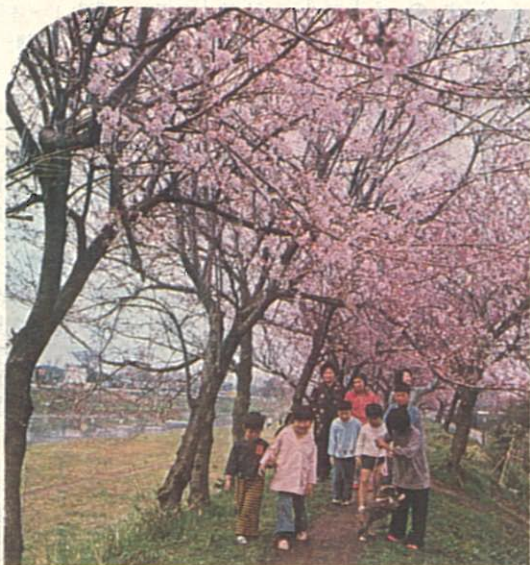
- 上旬 家族キャンプ
- 中旬 学校プール開放(こども・おとな)

3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	②	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
4	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	③	24	25	26	27	28	29	30		

3月 弥生(やよい)の行事

- 1日~20日 固定資産課税台帳の縦覧(資産税課)
- 上旬 3月定例市議会
- 21日 春分の日
- 下旬 小中学校卒業式

▼元荒川土手の桜並木(北越谷)



9	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	⑤	16	17	18	19	20	21	22	③	24	25	26	27	28	29	30
10	1	2	3	4	5	6	7	8	9	⑩	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31

9月 長月(ながつき)の行事

- 1日 防災の日
- 4日 大相模不動尊大祭(ナシ市)
- 上旬 9月定例市議会
- 15日 敬老の日
- 中旬 敬老会
- 23日 秋分の日
- 下旬 交通安全市民まつり

▼交通安全市民まつり(会場市役所周辺)



4月 卯月(うづき)の行事

- 1日 料理教室の春季会員募集(福祉会館)
- 上旬 葛西用水に水が入る
- 6日~15日 全国春の交通安全運動
- 8日 小中学校入学式
- 25日~5月10日 藤まつり(越ヶ谷久伊豆神社)
- 29日 天皇誕生日

10月 神無月(かんなづき)の行事

- 1日 料理教室の秋季会員募集(福祉会館)
- 10日 体育の日
- 29日~11月9日 読書週間
- 下旬 消費生活展
- 市民文化祭11月上旬まで

5	1	2	③	4	⑤	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
6	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30		

5月 皐月(さつき)の行事

- 上旬 葛西用水に稚魚放流
- 3日 憲法記念日
- 5日 子どもの日

▼越ヶ谷久伊豆神社の藤まつり



11	1	2	③	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	③	24	25	26	27	28	29	30	
12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31

11月 霜月(しもつき)の行事

- 上旬 越谷菊花大会
- 3日 文化の日 市民体育祭
- 市民憲章・市の木・市の花・市の歌を制定
- 14日 県民の日
- 15日 七五三
- 23日 勤労感謝の日
- 26日~12月2日 秋の全国火災予防運動
- 下旬 越谷市商工物産展

▼郷土民芸品「張り子ダルマ」づくり(船渡)



12月 師走(しわす)の行事

- 1日~31日 歳末たすけあい運動
- 3日 おかめ市(大沢香取神社)
- 4日~10日 人権週間
- 上旬 12月定例市議会
- 越谷市農業祭
- 市内一周駅伝大会
- 15日 縁起市(越ヶ谷久伊豆神社)
- 28日 ご用納め



39
64